

令和3年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコースを公募します

北海道観光振興機構（以下、「機構」という。）では、アドベンチャートラベル（以下「AT」という。）の商品造成促進、誘客推進に向けて、冬季を中心とした北海道の機構ウェブサイトに掲載するATモデルコースを造成することとし、コンテンツを下記のとおり募集いたします。

## 記

### 1 事業名

令和3年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業

### 2 事業目的

本年9月に開催されたアドベンチャートラベル・ワールドサミット（以下、「ATWS」という。）北海道/日本大会は、北海道がATの適地であることを広く欧米マーケットにプロモーションする絶好の機会となり、更に大会最終日には2023年のATWSが再び北海道でリアル開催される旨の内定発表がありました。

一方、現状ATに対する認知は、必ずしも十分とは言えず、AT商品も少ないうえ、現在ATコースとして認定されている商品には冬季商品が含まれておりません。このため、通年での商品造成促進ならびに誘客推進に向け、主に冬季商品のモデルコースを提示する必要があるため、ウェブサイト掲載用のATのモデルコースを公募します。

公募にあたっては、アドベンチャートラベル・トレードアソシエーション（ATTA）が提唱する高いレベルのAT商品であることは必須となりますが、これまでPSA（ATWS2021公式ツアー）等で公募、採択されていない冬季コース商品、また催行地域の少ない地域を取り入れた商品を優先して採択いたします。

### 3 応募方法

募集要項をお読みいただき、期限迄に必要な書類をご提出下さい。事業全体に関する質問等については、下記問合せ先までご連絡下さい。又、事業に関する説明会（Zoomによるオンライン会議）を下記日程にて開催します。ご希望の方は下記問い合わせ先にメールにてお申込み下さい。

### 4 今後のスケジュール（予定）

令和3年12月17日（金）	公示
令和3年12月24日（金） 13:30-14:30	事業説明会（Zoomによるオンライン会議）
令和4年1月25日（火） 17:00 必着	応募書類の提出期限
令和4年1月下旬	審査会（書類審査）
令和4年2月2日（水）	採否通知
令和4年2月14日（月）	英文フォーム提出期限
令和4年2月24日（木）、25（金）	欧米事業者とのオンライン商談会
令和4年3月4日（金）	全事業終了、事業報告書提出、精算

5 問合せ先

〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 北海道経済部観光局内  
北海道観光振興機構 AT 推進本部

担当：岩田、工藤、澤、菊地

電話：011-206-6951 E-mail：[atshinsa@visithkd.or.jp](mailto:atshinsa@visithkd.or.jp)

(別添 1)

令和 3 年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業  
募集要綱

公益社団法人 北海道観光振興機構

北海道観光振興機構（以下、「機構」という。）では、アドベンチャートラベル(以下「AT」という。)の商品造成促進、誘客推進に向けて、冬季を中心とした北海道の機構ウェブサイトに掲載する AT モデルコースを造成することとし、コンテンツを下記のとおり募集いたします。

記

5 目的

本年 9 月に開催されたアドベンチャートラベル・ワールドサミット（以下、「ATWS」という。）北海道/日本大会は、北海道が AT の適地であることを広く欧米マーケットにプロモーションする絶好の機会となり、更に大会最終日には 2023 年の ATWS が再び北海道でリアル開催される旨の内定発表がありました。

一方、現状 AT に対する認知は、必ずしも十分とは言えず、AT 商品も少ないうえ、現在 AT コースとして認定されている商品には冬季商品が含まれておりません。このため、通年での商品造成促進ならびに誘客推進に向け、主に冬季商品のモデルコースを提示する必要があるため、ウェブサイト掲載用の AT のモデルコースを公募します。

公募にあたっては、アドベンチャートラベル・トレードアソシエーション（ATTA）が提唱する高いレベルの AT 商品であることは必須となりますが、これまで PSA（ATWS2021 公式ツアー）等で公募、採択されていない冬季コース商品、また催行地域の少ない地域を取り入れた商品を優先して採択いたします。

6 募集内容

ATTA が提唱する要件を取り入れた北海道内の AT 商品 15 コース程度

（冬季商品及び PSA 等で催行地域の少ない地域を取り入れた商品）

なお、15 コースの内訳の目安は以下のとおりとし、機構が実施する審査会において処置の基準をみたしたものとする。

○冬季商品 10 コース程度

○グリーン期の商品のうち

- ・檜山管内を含むコース 1 コース程度
- ・日高管内を含むコース 1 コース程度
- ・留萌管内を含むコース 1 コース程度
- ・宗谷管内を含むコース 1 コース程度

7 応募の資格要件

(1)別添 2「令和 3 年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業

募集要領」の内容を満たすコースを企画、催行できる者。但し、応募者がコースを自ら催行できない場合は、催行可能な旅行業法に基づく旅行業者と共同して応募すること。

(2) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団もしくは暴力団員の統制下にある団体ではないこと。

#### 4 選定ポイント

##### (1) ツアーの全体構成

###### ① コンセプト・ストーリーの整合性

明確なコンセプトに基づいたストーリーが設定されており、ストーリーに則った流れのある行程となっているか。

###### ② 環境への負荷

自然・文化及び生活環境などへの負荷を最小化するための配慮がなされており、その取組を旅行者に伝える工夫がなされているか。

###### ③ 地域経済への貢献

地元製品の活用及び地域の雇用創出など、地域経済への貢献が考慮されているか。

###### ④ 販売運営体制

AT ツアー商品として、継続的に顧客に提供できる体制が整っているか。

##### (2) コンテンツ

###### ① 体験・アクティビティ

体験・アクティビティを通じて北海道の自然や文化を深く体験することができ、参加者に新たな視点や価値観をもたらす（内面が変化する）内容となっているか。

###### ② ユニークさ

北海道の魅力を伝えられるような地域独自のユニークな体験となっているか。

###### ③ 挑戦的か

参加者の好奇心を喚起し、楽しさと新鮮な驚きを与えられ、達成感を得られるような内容となっているか。

##### (3) 安全性

###### ① 重要事項の説明

全体行程、内容、必要な携行品や装備及び免責事項など、顧客に説明しなければならない情報並びに事前に取得すべき顧客情報等が整備されているか。

###### ② リスクマネジメント・装備

事故対応や応急処置に関する十分な知識や技術があり、緊急事態が発生した際の必要な連絡先を熟知しているか。また、安全なツアー催行のため、適切なギアやウェアを用意しているか。

##### (4) 英語対応

企画立案（商談・営業）、旅行手配、旅行実施、アフターフォロー等にわたり、英語で顧客対応ができるか。

#### 5 応募書類

別添「応募フォーム」に必要事項を入力して提出すること。

## 6 応募書類作成上の注意点

- (1) 応募書類はコース毎に作成すること。
- (2) 応募書類の作成及び提出に係る一切の費用は応募者の負担とする。
- (3) 提出された応募書類は返却しない。

## 7 応募書類の提出

### (1) 提出期日

令和4年(2022年)1月25日(火)17:00(必着)

### (2) 提出方法

電子メールにより提出すること。

なお、提出書類のファイル形式はMicrosoft wordとする。

北海道観光振興機構

メールアドレス：[atshinsa@visithkd.or.jp](mailto:atshinsa@visithkd.or.jp)

※提出時のメール件名は「【応募】 AT ウェブサイト掲載用モデルコース造成事業(応募者の名称)」とすること

## 8 契約方法

公募型プロポーザル方式(書類審査)による随意契約とする。

## 9 委託期間

契約締結日～令和4年3月4日(金)

## 10 委託業務内容

- (1) AT ツアー商品造成および日本語/英文フォーム作成
- (2) モデルコースを紹介する関係の写真(4枚程度)の提供  
\*機構ウェブサイトに掲載可能なもの
- (3) 完了報告について  
造成した商品について業務完了報告書を作成すること
- (4) 令和4年2月24日(木)、25日(金)実施予定の欧米AT事業者とのオンライン商談会に参加すること(詳細は採択事業者に通知)

## 11 業務委託金額(税込み)

1コンテンツ(1モデルコース)あたり200,000円

## 12 その他

- (1) 新型コロナウイルスの影響によっては、事業内容及び業務委託金額について変更する場合または事業が中止になる場合がある。
- (3) 選定後に締結する契約内容に不履行が生じた際は、契約の解除、または内容を変更することがある。また、当機構はそのことによる経済的な損害はその責を免ぜられるものとする。
- (3) モデルルート掲載予定ウェブサイト  
<https://best.visit-hokkaido.jp/> (機構ATウェブサイト)

13 今後のスケジュール（予定）

令和3年12月17日(金)	公示
令和3年12月24日(金) 13:30-14:30	事業説明会（Zoomによるオンライン会議）
令和4年1月25日(火) 17:00 必着	応募書類の提出期限
令和4年1月下旬	審査会（書類審査）
令和4年2月2日(水)	採否通知
令和4年2月14日(月)	英文フォーム提出期限
令和4年2月24日(木)、25(金)	欧米事業者とのオンライン商談会
令和4年3月4日(金)	全事業終了、事業報告書提出、精算

14 応募及び問合せ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道経済部観光局内  
北海道観光振興機構 AT推進本部  
担当：岩田、菊地、工藤、澤  
電話：011-206-6951  
E-mail：atshinsa@visithkd.or.jp

## 令和3年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業 募集要領

この要領は、「令和3年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業 募集要綱」に基づき、必要事項を定めたものです。次の内容に基づき、応募フォームを作成して提出してください。

## 1 募集内容

ATTA が提唱する要件を取り入れた北海道内の AT 商品 15 コース程度

(冬季商品及び PSA 等で催行地域の少ない地域を取り入れた商品)

なお、15 コースの内訳の目安は以下のとおりとし、機構が実施する審査会において処置の基準をみたしたものとする。

○冬季商品 10 コース程度

○グリーン期の商品のうち

- ・檜山管内を含むコース 1 コース程度
- ・日高管内を含むコース 1 コース程度
- ・留萌管内を含むコース 1 コース程度
- ・宗谷管内を含むコース 1 コース程度

## 2 記載事項

別添の応募フォームにより、以下の項目について記載すること。

項目	内容
1 応募者	応募者名、代表者名、旅行業の種別、担当者連絡先について記載
2-1 連携事業者	
2-2 連携事業者	
3 実施期間	旅行実施が可能な期間を記載 ※旅行日数に制限はありません
4 催行地域	北海道内に限る
5 催行人員	最少催行人員、最大定員を記載
6 コース名	メインアクティビティと場所がわかる名称とすること
7 旅行代金について	北海道到着時から、北海道出発時までの費用および旅行取扱料金を試算し、旅行代金を設定すること。 ① ガイド、添乗員費 ② 宿泊費 ③ 食事代 ④ 交通費 ⑤ 施設への入場料等 ⑥ アクティビティ・体験費用 ⑦ 専用ギア・用具のレンタル料 ⑧ 保険料 ⑨ 旅行取扱料金 旅行代金の設定は、御社が欧米エージェントに提示する金額とする。
8 メインアクティビティ及び難易度	・ ATTA の定義するアクティビティ及び行程の難易度は、注 1 及び 2 を参照すること。
9 行程表	・ アクティビティを担当する事業者やガイド名、食事における特別食への対応可否について、できる限り記載してください。

以下、要綱記載の選定ポイントと対応について		
10 ツアーの全体構成	(1)コンセプト・ストーリー	①ストーリー性 コースにおける地域ならではのストーリー
		②ハイライト コースにおいて参加者を昂揚させるポイント
		③ツアー設計 新たな視点や魅力を提供し、地域理解が深まるようなツアー設計か
		④適切なインフラ コース上における文化施設や休憩所などの配置
		⑤体験価値 A T T A 提唱「5つの体験価値」(ユニークな体験、内面の変化、ウェルネス、挑戦、ローインパクト)のどの分野に注力したツアーとなっているか
(2)環境への負荷	環境保護の取組 環境への負荷を最小化するための配慮及び旅行者伝える工夫	
(3)地域経済への貢献	地元産品の活用や地域の雇用創出など、地域経済へ貢献するための取組	
(4)催行後のツアー販売可能度合い	①催行後のツアー販売体制 ツアー商品として継続的に顧客に提供する体制の構築	
	②顧客に合わせた選択肢 顧客の嗜好やスキルに応じたバリエーション及びバランスの取れた組立て、オプションの設定状況	
11 コンテンツ	(1)体験・アクティビティ	地域住民との交流など、双方向性のあるコンテンツの有無と内容
	(2)ユニークさ	北海道ならではの、または当該地域でしか体験できないコンテンツの内容
	(3)挑戦的か	アクティビティや体験における、チャレンジングな要素の有無と内容
12 安全性	(1)重要事項の説明	①MIC (Minimum Information for Customers) の整備、全体の行程と内容、必要な携行品や装備、事前に取得すべき顧客情報等が整備されているか。
		②免責事項の説明 免責事項を適切に整理し、顧客に説明することができるか。
	(2)リスクマネジメント・装備	①ファーストエイド 応急措置に関するスキルや知識、必要な備品等の準備状況
		②ギア・ウェアの用意 外国人の利用に対応できる豊富なサイズのギアやウェアの貸出しの可否

		③悪天候時の代替案 悪天候時の代替案の有無及び内容
13 英語対応	(1)重要事項・緊急時の英語対応	ツアー催行前の重要事項説明や、催行中の緊急事態等に関する英語対応の可否
	(2)コンテンツに関する英語対応	ツアー中の自然や歴史、見所等に関する英語による説明の可否

注1：行程の難易度

- 1：Relaxed/Social（緩やか：文化体験、軽いアクティビティ、野生動物観察）
- 2：Easy active（初級：1日あたり2～4時間の簡単な身体的活動）
- 3：Moderate（中級：ある程度の体力が必要、1日あたり約4～6時間の身体的活動）
- 4：Vigorous（活発：1日あたり5～8時間の身体的活動、それに見合う体力と経験が必要）
- 5：Challenging（挑戦的：最大8時間以上の身体的活動、それに見合う体力と経験が必須）

注2：アクティビティについて

ATTAが定義するアドベンチャートラベルにおけるアクティビティ

- (ソフト) Archeological expedition, Backpacking, Birdwatching, Camping, Canoeing, Eco-tourism, Educational programs, Environmentally sustainable activities, Fishing/fly-fishing, Hiking, Horseback riding, Hunting, Kayaking/sea/whitewater, Orienteering, Rafting, Research expeditions, Safaris, Sailing, Scuba Diving, Snorkeling, Skiing/snowboarding, Surfing, Volunteer Tourism
- (ハード) Caving, Climbing(mountain/rock/ice), Trekking
- (その他) Attending local Festival, Cruise, Cultural activities, Getting to know the locals, Learning a new language, Walking tours, Visiting friends/family, Visiting historical sites

### 3 採択後に必要な事項

- (1) 令和4年2月14日(月)までに、所定の英文フォームを提出すること。
- (2) 令和4年2月14日(月)までにコースのストーリー、ハイライト、メインアクティビティをイメージさせる画像を4枚程度用意すること。可能な限り高画質なJpeg画像、モデル（日本人・外国人いずれでも可）が映り込んでいるものが好ましい。  
※ATTA推奨画像サイズは、18メガピクセル（5184×3456）以上。

以上

令和3年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業  
応募フォーム

【ツアー概要】

コース名 (25文字程度)	(メインアクティビティと場所が分かるように記載してください)		
ストーリー (200字以内)			
メインアクティビティ			難易度：
ハイライト (各25文字程度)			

1 応募者	事業者名			
	代表者名			
	旅行業の種別	北海道 第 種 / 限定	第 号	
	連絡先	所属・役職： 氏名：	Tel： e-mail：	
2-1 連携事業者	事業者名			
	代表者名			
	旅行業の種別	北海道 第 種 / 限定	第 号	
	連絡先	所属・役職： 氏名：	Tel： e-mail：	
2-2 連携事業者	事業者名			
	代表者名			
	旅行業の種別	北海道 第 種 / 限定	第 号	
	連絡先	所属・役職： 氏名：	Tel： e-mail：	
3 実施期間	●月～●月		泊 日	
4 催行地域	空知、石狩、後志、胆振、日高、渡島、檜山、上川、留萌、宗谷、オホーツク、十勝、釧路、根室（※該当するもの全てに○をつけてください）			
5 催行人員	最少催行人員●名	最大人員 ●名		
6 コース名	メインアクティビティと場所がわかる名称とすること			

7 旅行代金	大人1名 ●●円 (税込)
8 メインアクティビティの難易度	ATTA の定義するアクティビティ及び行程の難易度は、別添 2 記載の注 1 及び注 2 を参照とすること

### 9 行程表

		アクティビティ・文化体験等のコンテンツ (食事の場合、特別食対応の可否、内容等について記載してください)	・アクティビティ等の所要時間 ・ガイド事業者名、サポート人数等 ・移動時間、宿泊施設の形態等 (注1)	ストーリーとの関係性 (なぜ選んだのか)
1 日目 ※ツアーサービスが開始される場所から記載	朝食			
	午前			
	昼食			
	午後			
	夕食			
	宿泊			
2 日目	朝食			
	午前			
	昼食			
	午後			
	夕食			
	宿泊			
3 日目	朝食			
	午前			
	昼食			
	午後			
	夕食			
	宿泊			
4 日目	朝食			
	午前			
	昼食			
	午後			
	夕食			
	宿泊			
最終日 ※ツアーサービスが終了する場所まで記載	朝食			
	午前			
	昼食			
	午後			

<p>(注意事項)</p> <p>注1 可能な限り次の項目を記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイド事業者名</li> <li>2. サポート人数</li> <li>3. アクティビティは、期間、距離、地形（歩道、舗装、未舗装など）、高低差（該当する場合）</li> <li>(4) 宿泊施設は旅館／ホテル／民宿／ペンション等の別及び客室の形態</li> </ol> <p>注2 行程や日数に応じ、適宜行を追加してください。</p>	
<p>10 ツアーの全体構成</p>	
<p>(1)-① コースにおける地域 ならではのストーリー (200字程度)</p> <p>※ツアー概要記載事項を コピー</p>	
<p>(1)-② ハイライト (各25文字程度)</p> <p>※ツアー概要記載事項を コピー</p>	
<p>(1)-③ 地域理解が深まるよ うなツアー設計か</p>	
<p>(1)-④ コース上における文 化施設や休憩所など の配置状況</p>	
<p>(1)-⑤ A T T Aの提唱する 右の「5つの体験価 値」のうち、どの分野 に注力したツアーか。</p>	<p>当てはまるもの一つに○をつけてください</p> <p>ユニークな体験 ・ 内面の変化 ・ ウェルネス ・ 挑戦 ・ ローインパクト</p>
<p>(2)環境への負荷を最 小化するための取 組</p>	
<p>(3) 地元産品の活用 や地域の雇用創出 など、地域経済へ貢 献するための工夫</p>	
<p>(4)-① ツアー商品として継 続的に顧客に提供す る体制の構築</p>	
<p>(4)-② 顧客の嗜好やスキル に応じた組立てやオ プシヨンの設定状況</p>	

11 コンテンツ	
(1) 地域住民との交流など、双方向性のある体験・アクティビティ	
(2) 北海道ならでは、または当該地域でしか体験できないユニークコンテンツ	
(3) アクティビティや体験における、チャレンジングな要素の有無と内容	有 ・ 無 ・ 検討中 (○をつけてください) 内容：
12 安全性	
(1)-① 全体の行程と内容、必要な携行品や装備、事前に取得すべき顧客情報等の整備状況	
(1)-② 免責事項を適切に整理し、顧客に説明することができるか。	
(2)-①-ア 応急処置に関するスキル・知識などが十分にあるか。	
(2)-①-イ ツアー催行中に予想される事故や怪我に対して適切な医療品等が用意されているか。	
(2)-② 外国人の利用に対応できる豊富なサイズのギアやウェアの貸出しの可否及び内容	可 ■ ・ 否 ・ 検討中 (○をつけてください) 内容：
(2)-③ 悪天候時の代替案の有無及び内容	有 ■ ・ 無 ・ 検討中 (○をつけてください) 内容：
13 英語対応	
(1)-① M I C及び免責事項に関し、英語の説明資料が用意されているか。また、英語で口頭説明できるか。	可 ■ ・ 否 ・ 検討中 (○をつけてください) 内容：
(1)-② 事故や災害発生時に、英語で対応方法の説明や指示ができるか。	可 ■ ・ 否 ・ 検討中 (○をつけてください) 内容：
(2) 英語で自然や歴史、見所等を説明できるか。	可 ■ ・ 否 ・ 検討中 (○をつけてください) 内容：